

としょかん 図書館だより

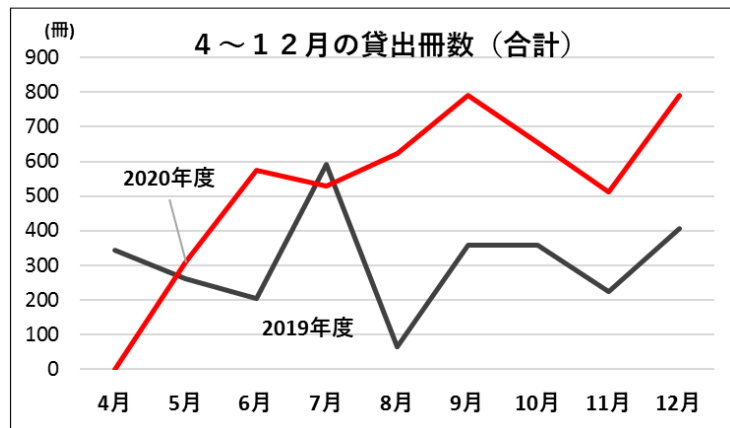


今年もよろしくお祈いします

よい冬休みでしたか？ 学校司書は18中図書館で借りられずに残っていた本や公共図書館で借りた本、ネットで買った本など、思った以上に本が読めた（マンガもね〜）お休みでしたよ。さあ、3学期も元気に過ごしましょう。



図書館はどのくらい利用されたかな？



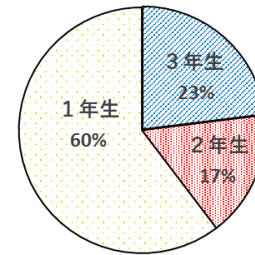
2学期までの利用状況を調べました。12月までの合計貸出冊数は4781冊、去年の約1.7倍になりました。単純に平均するとひとり約18冊になります（ビックリ!）。ただし左下のグラフからも分かるように、実際は「借りる人」と「借りない人」が極端に分かれている状態です。

12月末までに自分が何冊

借りたか知りたい人は学校司書に尋ねてください。調べてお答えします。

ところで11月に貸出冊数が減るのはなぜでしょうか？ 期末テストとその準備

4～12月 学年別 合計貸出冊数の割合



で忙しいから?? 特に今年度については10月末によやく設置できた「学級文庫」が影響しているかもしれません。もし学級文庫の本を読んで面白かったら、同じ作家が書いた本を図書館で探して読んでみるのもいいかもしれませんよ。

けさ 今朝、何読んだ？

1/12(火)

文化図書委員のひとたちに、その日の「朝読」で読んだ本のアンケートをしました。「面白い」と回答があった本のいくつかを紹介します。18中図書館にない本も結構あって、興味の先がいろいろある様子にびっくりしました。

『^{まち}都会のトム&ソーヤ』 はやみねかおる/著 講談社

今年映画公開予定！中学生コンビが活躍するミステリーです。18中でも貸出回数上位にいつも出てくる人気の作品です。



『^{きょうしょう}教場』 長岡弘樹/著 小学館

警察学校を舞台に、訓練生の嘘や隠し事を暴く教官と、訓練生の成長を描くシリーズ。

このお正月にもテレビドラマになって放送されました。

『^{あば}薬屋のひとりごと』 日向夏/著 主婦の友社

毒や薬に関することが大好きで、その他のことには大雑把な性格の少女が、さまざまな謎や困ったことを解決する物語。

他校からの貸出依頼も多い本です。マンガ化もされています。

『^{させつ}ブチ抜く力』 与沢翼/著 扶桑社

浮き沈みの激しいビジネスの世界で、実業家・投資家として成功と挫折を繰り返しながら生きてきた破天荒な著者の人生訓。



1月の あたらしい本



『図書館のための簡単な本の修理』 014 ト

高岡容子/原案・監修 少年写真新聞社

できるだけ費用をかけずに簡単にできる図書館の本の修理方法を、写真やイラストで紹介。

『口ぐせの心理学』 140 マ

牧村和幸/著 河出書房新社

「すみません」は、謝罪ではなく自己防衛？「なんでもない」は構って欲しいサイン？200の口ぐせから裏腹な心理を自在に読み解く。

『理科年表 2021』 403 リ

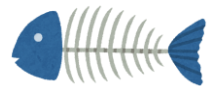
国立天文台/編 丸善出版

自然科学の最新データをまとめたおなじみの理科年表。最近の重大な出来事である感染症やバッタの大量発生の謎に関する情報も充実。

『ながいながい骨の旅』 481 マ

松田素子/文 講談社

骨がない生きものが進化し、骨をもつようになった歴史や、骨の重要な役割などを絵で紹介します。



『まんがで学ぶ！ 新型コロナ知る知るスクール』

493 オ 岡田晴恵/著 ポプラ社

新型コロナウイルスって何？かからない＆うつさない方法は？もし感染したら？新型コロナウイルスの疑問をわかりやすく解説。

『ヒットソング大全集 2021』

767 ビ

徳間書店

2020年のJ-POPヒット曲やカラオケ人気曲など、あらゆるジャンルの名曲605曲のメロディ譜や、コード付き歌詞を収録。

『能面の見かた』

773 ノ

小林真理/編著 誠文堂新光社

能で使われるさまざまな^{おもて}面（能役者は「メン」ではなく「オモテ」と呼びます）を大きい写真でわかりやすく解説した入門書。能面の見分け方のほか、制作工程なども掲載。



『種をまく人』

933 フ

ポール・フライシュマン/著 あすなろ書房

貧民街の一角のゴミ溜^ために、ある日女の子がマメの種を^ま蒔いた。その後ひとり、またひとりと、いろいろな事情をもつ人がそこに畑をつくるようになり…。小さな幸せを見つける物語。

『英訳一茶100句集』

911 コ

小林一茶/著 ほおずき書籍

小林一茶の俳句とその英訳を掲載。17文字しかない「詩」を英語で表現するとどうなる？「Baby sparrow make way for Mr.Horse」が何の句か分からない人は図書館まで。

『ガラガラヘビの味』

931 ガ

アーサー・ピナード、木坂涼/編訳 岩波書店

アメリカの詩人や先住民の詩から選んだ子ども向けのユーモア^{あふ}溢れる詩集。英語で書かれた詩の世界を日本語で再現する作業も大変そうです。



『拝啓パンクスノットデッドさま』

913 イ

石川宏千花/作 くもん出版

高1の晴己^{はるみ}は家庭を顧みない母とわがままな弟の世話に明け暮れ孤独を感じていた。「兄弟でパンクロックのバンドを組む」という夢は心の支えだが、それは実現できそうもなく…。

『ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人』

913 ビ

東野圭吾/著 光文社

小さな町の寂れた観光地。ようやく景気が上向いたのに新型コロナで大打撃を受け、さらに殺人事件が発生した。颯爽^{さつそう}と現れた黒い魔術師が知恵と仕掛け^{くし}を駆使して犯人と警察に挑む。

『岳物語』

913 シ

がくものがたり

しいな 椎名誠/著 集英社

著者と、その息子・岳^{がく}さんのふれあいを描く実話。お父さんはいつの時代も子どもの成長に驚き、喜び、そして幸せを願っています。



『海色ダイアリー 3』

913 ミ

みゆ/著 集英社

結亜^{ゆあ}は家の下宿に住む五つ子アイドル「橘兄弟^{たちばな}」の誕生日をお祝いしたいのに、なぜか次男の二葉^{ふたば}はそれを隠して…。シリーズ第3弾。



古い雑誌を差し上げます

2019年発行で、図書館で不要となった古い雑誌を希望者に差し上げます。1月25日（月）～27日（水）に図書館前に展示します。先着順。